

テーマ！
薬で支える緩和ケア
— 非がん・在宅時代に求められる新たな挑戦 —

第6回

沖縄緩和ケア研究会 学術集会

2026年

11月3日 | 火・祝 | 10:00 - 16:10

(受付 9:30 ~)

会場 | 沖縄県医師会館 3F 大ホール (南風原町字新川 218-9)

[シンポジウム]

薬物療法における病診連携

[ワークショップ]

非がんの緩和ケア — 慢性腎不全を考える —

学術集会長

佐久川 卓 (那覇市立病院 薬剤科)

大湾 勤子 (国立病院機構 沖縄病院 病院長)

参加費

1,000円 (抄録集込)

演題募集期間 2026年08月17日(月) ~ 09月18日(金)

事前参加登録 2026年09月01日(火) ~ 10月30日(金)

●演題登録と参加申込は、ホームページから行うことができます

沖縄緩和ケア研究会ホームページ ▶

<https://genyawolf.wixsite.com/okinawa-pcsg>



※緩和薬物療法認定薬剤師：単位認定取得予定 (日本緩和医療薬学会員のみ)

※日本薬剤師研修センター：認定研修単位取得予定

【お問い合わせ】

那覇市立病院 薬剤科 (担当者：佐久川)

〒902-8511 那覇市古島2-31-1

TEL 098-884-5111

MAIL okinawakanwa@gmail.com

学術集会プログラム

日 時： 2026 年 11 月 3 日（火・祝） 10：00～16：10

会 場： 沖縄県医師会館 3F ホール（沖縄県南風原町字新川 218-9）

テーマ： 薬で支える緩和ケア 非がん・在宅時代に求められる新たな挑戦

【午前】

学術集会長挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10：00～10：05

会長：佐久川 卓（地方独立行政法人・那覇市立病院・薬剤師・沖縄緩和ケア研究会世話人）

一般演題Ⅰ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10：05～11：05

座 長：砂川 華（琉球大学病院），島袋朝太郎（敬愛会中頭病院）

ワークショップ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11：10～12：10

「非がんの緩和ケア 腎不全を考える」

座 長：大湾 勤子（独立行政法人 国立病院機構 沖縄病院）

木村 安貴（名桜大学 人間健康学部 看護学科）

演 者：喜納 智子（沖縄県立中部病院 看護師）

諸見里拓宏（沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 医師）

宮里 望（訪問看護ステーション名嘉村 看護師）

名嘉村 敬（名嘉村クリニック 医師）

昼食・ヒドロモルフォンセミナー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12：15～12：50

ヒドロモルフォン製剤の有効性・安全性プロファイルから考える

がん性疼痛のマネジメント（第一三共株式会社）

令和8年度総会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12：55～13：10

【午後】

一般演題Ⅱ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13：20～14：20

座 長：上原 弘美（友愛医療センター），上原 卓郎（あなたのかかりつけ薬局）

シンポジウム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14：30～16：00

「薬物療法における病診連携」

座 長：入月 健（中部協同病院），野里 栄治（北部地区医師会病院）

シンポジスト：中村 翼（琉球大学病院 緩和ケアセンター 看護師）

杉本 陽菜（社会医療法人敬愛会中頭病院 薬剤師）

喜友名朝史（はれ薬局 薬剤師）

石田 吉樹（はいさいクリニック 院長）

閉会の挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16：05～16：10

大湾 勤子（独立行政法人国立病院機構 沖縄病院 病院長・沖縄緩和ケア研究会世話人）